

# 移植外科

## 1. 概要

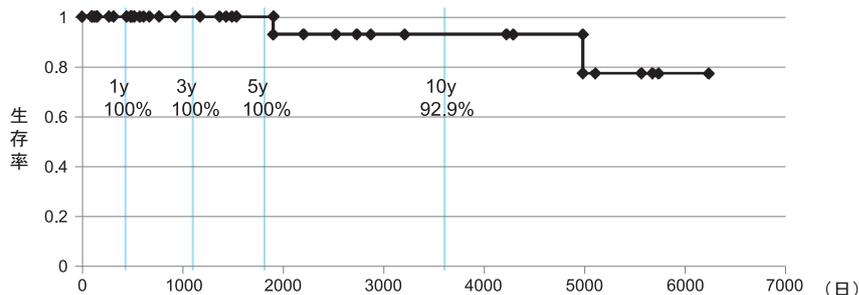
2010年4月より移植外科が標榜されて以来、移植外科医2人体制であったが、2012年5月に大塚聡樹医師（15年間勤務）が異動となり、移植外科医は1名となった。また2012年10月からは東三河において唯一の腎移植認定施設となってしまった。このため当地域の献腎移植登録患者の待機期間中のフォローアップは当院のみで行っている。また他病院で移植された腎移植患者や肝移植患者の定期通院も受け入れており、東三河だけでなく全国の移植施設との間で病診連携がなされている。2014年の腎移植症例は生体腎移植7例であったが、生体腎移植目的の紹介患者は年々増加しており、今後、腎移植症例はさらに増えてゆくものと思われる。また、長期透析に伴う二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺手術も年々増加しており、近隣透析施設との病診連携も密に行われている。

（部長 長坂 隆治）

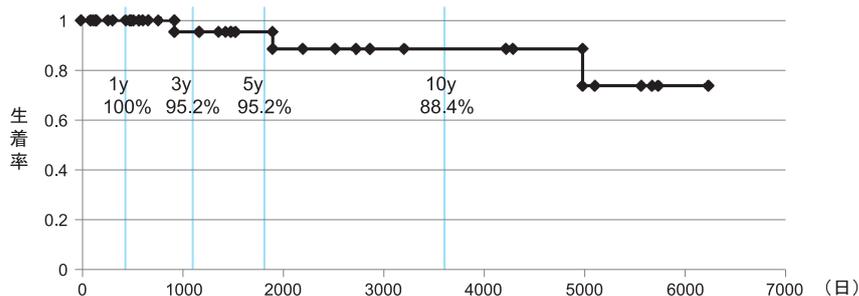
### ●外来患者の状況

	疾患名	件数(件)		疾患名	件数(件)
1	腎移植後	51	4	献腎移植登録外来	105
2	肝移植後	6	5	副甲状腺手術後	14
3	膵移植後	1		計	177

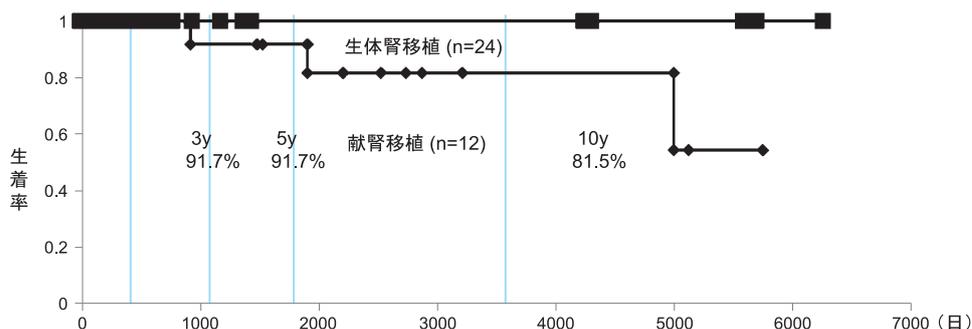
### ●生存率



### ●生着率



### ●生体腎移植 vs 献腎移植



## 学会発表（医局）

### <移植外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	発表年月日
1	ステロイド夕方内服により耐糖能の改善をみた2例(CGM解析)	筆頭演者	長坂 隆治	第47回日本臨床腎移植学会	2014/3/13
2	イマチニブ内服による腎機能障害に関する検討(一例報告)	筆頭演者	長坂 隆治	第47回日本臨床腎移植学会	2014/3/13
3	腎移植維持期の脳梗塞経管栄養者での薬物血中濃度管理について	共同演者	長坂 隆治	第47回日本臨床腎移植学会	2014/3/13
4	腎移植後患者の外来における食事指導の取り組み	共同演者	長坂 隆治	第47回日本臨床腎移植学会	2014/3/14
5	当科におけるハンドアシスト(HALS)ドナー腎採取術の成績と意義	共同演者	長坂 隆治	第47回日本臨床腎移植学会	2014/3/13

## 研究会発表（医局）

### <移植外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	発表年月日
1	生体膵腎移植での長期生着のための合併症対策—動脈硬化に対する—考察—	共同演者	長坂 隆治	第41回日本膵・膵島移植研究会	2014/03/08
2	高用量ミゾリビン療法にて抗体獲得にいたったサイトメガロウイルス抗体ドナー陽性/レシピエント陰性の腎移植症例	筆頭演者	長坂 隆治	第20回日本移植薬物療法研究会	2014/06/21

論文・著書 (医局)

<移植外科>

No.	題 名	区分	氏名	雑 誌 名
1	持続血糖測定解析によりステロイド剤を夕方内服とし耐糖能の改善をみた腎移植2症例	筆頭著者	長坂 隆治	日本臨床腎移植学会雑誌 2(1):111-115,2014
2	高用量ミゾリビン療法にて抗体獲得にいたったCMV抗体ドナー陽性/レシピエント陰性の腎移植症例	筆頭著者	長坂 隆治	今日の移植 Vol.27,No.5,SEPTEMBER,2014